

平成28年熊本地震に係る区の対応方針について

1 支援内容

(1) 人的支援

- ア 被災建築物応急度判定員派遣(都から第一次の派遣要請)
4月22日(金)~26日(火)(うち3日間判定作業)
墨田区から2名派遣(都職員10名 区市職員41名)
- イ 医療関係者派遣
保健師等の派遣についても、要請に対応できるよう準備中
- ウ 墨田区社会福祉協議会による職員派遣
幹事社協である長崎県社会福祉協議会の現地調査、調整により、各都道府県社協を通じての要請となるため、いつでも対応できるよう準備中。

(2) 物的支援

- ア 特別区長会対応
防災担当課長会(幹事区北区)を通じ、調整中
- イ 墨田区独自対応(緊急対応)
熊本市から要請のあった食糧、衛生用品等を東京都トラック協会墨田支部の協力(本区職員3名も調整・運搬等支援要員として派遣)のもと、提供した。
発熱剤付アルファ米セット(1万食、50食1箱×200箱)とそれに対応した水粉ミルク(200人分)及びそれに対応した水多目的衛生シート(900人分)
使い捨て用紙パンツ及びショーツ(3,000枚)
生理用品(5,600枚)
4月18日午後5時に庁舎を出発(4tトラック2台及び区防災課パトロール車1台)した。なお、~の物資は、本区の「女性の防災対策懇談会」の提言に基づき平成27年度から備蓄を開始した女性や要配慮者への支援対応物資である。

(3) ボランティア

東京都ボランティアセンターからの被災地の情報を社会福祉協議会のHP等で、ボランティアをしたいという方に周知していく。(なお現在は東京都社会福祉協議会を通じて自粛の案内がきている)

2 金銭的支援

(1) 区職員(全職員)での寄付開始 募金送付先は日本赤十字社

(2) 区民の方への協力依頼

ア 口座開設、義援金募金箱の設置 (次の場所に設置しています。)

区役所：総合案内(1階) 区民活動推進課(14階)

出張所：緑出張所、横川出張所、文花出張所、墨田二丁目出張所、東向島出張所

図書館：ひきふね図書館、緑図書館、立花図書館、八広図書館

コミュニティ会館：梅若橋コミュニティ会館、東駒形コミュニティ会館、
横川コミュニティ会館

その他施設：本所地域プラザBIGSHIPと八広地域プラザ吾嬬の里に設置予定

受付期間：平成28年4月18日(月)から6月30日(木)

募金送付先：日本赤十字社

イ 社会福祉協議会による被災地への資金支援

- ・区民の方からの義援金の受け入れについては、墨田区社会福祉協議会1階のボランティアセンターと2階の社協窓口および、ボランティアセンター分館に4月18日から募金箱を設置する。

募金送付先：共同募金会

3 区内の各種団体による支援活動の動向

(1) 日本ボーイスカウト東京連盟城東地区墨田第3団

錦糸町北口駅前での募金活動実施決定

平成28年4月29日(祝)~5月1日(日)

両日とも午後1時~6時

(2) 区内各小中学校

ア 墨田区立両国小学校

4月25日(月)募金の呼びかけ。

4月26日(火)、27日(水)の登校時に募金。

イ 墨田区立中和小学校

4月25日(月)から募金活動を開始

ウ 墨田区立柳島小学校

4月27日(水)・28日(木) 登校時に募金

エ 墨田区立錦糸中学校

登校時に学校校門にて募金活動

平成28年4月19日(火)20日(水)

オ 墨田区立両国中学校

有志とボランティア部が校内で募金活動

4月20日(水)~26日(火)

有志とボランティア部が街頭募金

4月27日(水)~5月1日(水)午前8時~午前8時15分

清澄通り（江戸博の前）で（平日のみ）

カ 吾孀立花中学校

4月20日（水）から4月22日（金）まで生徒会が中心となって生徒から義援金を集める。